

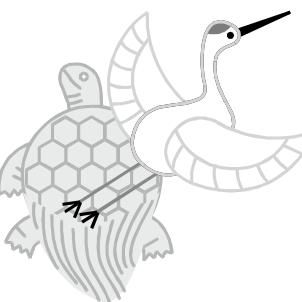
祝

# いこいツンシユ 敬老会

9月21日

第68号

いつまでもお元気で



令和4年10月  
発行:依田窪老人保健施設  
広報編集委員会  
〒386-0603  
小県郡長和町古町3365-5  
TEL: 0268-68-0281  
FAX: 0268-68-0283



須山施設長から慶祝状を贈呈

9月21日、コロナ禍のため、密にならないよう気を付け、いこい敬老会を行いました。

須山施設長からのお祝いの言葉に続き、米寿(八十八歳)3名、白寿(九十九歳)1名、紀寿(百歳)2名、百一賀(百一歳)1名の7名の方へ慶祝状を贈呈すると、皆さん笑顔で受け取られていました。

今年、百歳を迎えた方には、内閣総理大臣と長野県知事から、賞状・記念品が贈呈されました。

最後に、賞状を手元に写真撮影を行いました。

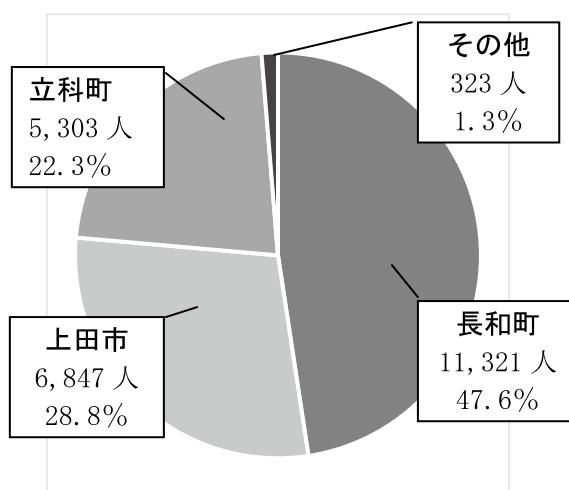
お昼にはお祝い膳、おやつにはケーキをご用意し、お祝いをさせていただきました。

いこい敬老会に当たり、節目の年を迎えたこと、心よりお慶び申し上げるとともに、老後の一日は、千金に当たると言われますので、次に向けて千金の一日一日を楽しんでいただきたく、感謝と敬意を表し、ご長寿を御祝い申し上げます。これからもご本人・ご家族のご希望に添えるよう、職員一同心を込めてケアに努めてまいります。

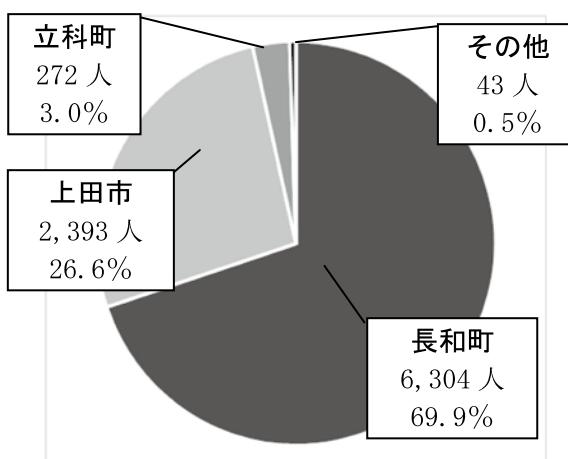
皆様のますますのご健勝とご長寿を心よりお祈りいたします。

(食事・行事委員 石黒 愛)

## ■ 市町別延べ入所者の状況



## ■ 市町別延べ通所利用者の状況



## □ 歳入歳出

歳入総額	578,447千円
歳出総額	563,996千円
差引残額	14,451千円

## □ 主な歳入

施設入所サービス収入	218,469千円
居宅サービス収入 (短期入所・通所リハビリ)	151,216千円
市町分担金(建物起債償還金分)	62,520千円

## □ 主な歳出

給与費	336,433千円
材料費(医薬・介護・給食等)	32,437千円
経費(消耗品費・光熱水費等)	54,027千円
委託金(保守点検・清掃等)	36,920千円
起債償還金(既存棟・新棟建設)	62,519千円

## ■ 入所・利用者の状況(延べ人数)

区分	利用実績	前年度との差
一般入所者数	18,358人	744人減
短期入所者数	5,436人	687人増
入所者数計	23,794人	57人減
入所率	91.5%	1.9%減
通所リハビリ利用者数	9,012人	446人減
通所リハビリ1日平均利用者数	29.0人	1.5人減
訪問リハビリ利用者数	174人	20人増

会が、9月21日に開かれ、令和3年度依田窪老人保健施設特別会計決算が審議され、認定されました。

令和3年度は、前年度と比較して一般入所と通所リハビリの利用者数の減少に

伴い、施設運営事業収入は減少しました。支出は、電気料、燃料費の値上げやエネルギー改修工事などの支出増により、実質収支差額は赤字でしたが、財政調整基金を充當した結果、1千4百万円余の黒字決算となりました。

決算の概要、入所・利用者の状況は、次のとおりです。

## 令和3年度 依田窪老人保健施設特別会計決算

ほっと通信

依田窪老人保健施設「いこい」には、医師、看護師、介護員、理学・作業療法士、管理栄養士、支援相談員と多職種が勤務しています。  
このコーナーでは、各職種からいろいろな情報を発信します。

## ○ 内服薬の管理について ○

今日は、内服薬の管理についてお話をさせていただきます。

年齢を重ねるごとに持病が増え、通院・定期的な内服が必要な場合が多いかと思います。

持病と上手に付き合っていくためにも、医師から処方された薬を確実に内服することがとても大切です。

老健いこいでは、利用者様の内服薬を看護師・薬剤師が確認させていただいております。

様々な管理方法がありますが、1回配薬・1日配薬・カレンダー管理・薬袋を用いた管理などがあげられます。



利用者様の状態、また、ご自宅の状況、利用者様のご家族様の協力がどこまで得られるかによって、内服薬の配薬方法・管理方法を検討させていただいております。



利用者様に確実に薬を内服していただけよう、内服薬の種類が多い場合は、粒のシートの薬は、1回分ずつ梱包し直す一包化をする場合があります。

A black and white portrait of Sayaka Tsuchiya, a young woman with dark hair, wearing a dark blazer over a light-colored collared shirt.

職場体験の前、  
「自分の行く職場に  
ついて調べよう」  
という授業があり  
ました。  
一級を見て、「家庭復帰」  
にとまりました。

感することがなかつたので、とても、将来に役立つだらうと思つて体験をしていました。私は、いつも同い年の人と話をしているので目上の方とお話ができて、良かったです。将来は、年のはなれた人との交流が多いと思うので、この体験は、とても参考になりました。

A black and white portrait of Tomoko Shimizu, a young woman with dark hair, wearing a dark blazer over a light-colored collared shirt.

職場体験をさせ  
ていただきありがとうございました

私は、職場体験の中でも、たくさんのこと学ぶことができました。どのような仕事をなかで体験する中で、その仕事の楽しさや危険、どういった工夫がされているのか知ることができました。介助だけではなく、利用者の方とコミュニケーションやレクリエーションなどの時間も大切なことだと知ることができました。初日は、緊張していた私ですが、いこいの中にあふれる笑顔を通して、利用者の方とお話をしたり、絵を描いたり、笑顔で楽しむことができました。この体験は、これから自分に活きていくものだと思います。

A black and white portrait of a young man with dark hair and bangs, wearing a white shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

寺島愛理さん  
私がこの暗場  
体験を通して学んだことは、笑顔で  
す。私が利用者さんとお話をする時

職場体験当日、職員の方々が私たちを温かく迎えてくださいました。利用者の方々は、笑顔で楽しそうに、家庭に戻つてこうなりたいなどの目標をたて、その目標にそつてリハビリを行つていきました。この職場は、笑顔であふれていて、私も自然と笑顔で過ごすことができました。この職場体験では、もつと自分から声をかければ良かったなどの反省点もありましたが、たくさんのこと学ぶことができました。

■いこいの七夕■ 8月1日

依田窪南部中学校の職場体験の折に、生徒の皆さんと一緒に願い事や家族を思う言葉を書いた短冊は、試行錯誤しながらも丁寧に竹笪に飾り付けられました。飾り終えると、風に揺れる短冊の横で、歌を歌い、おやつをいただきました。皆さん、季節を感じながら、おいしそうにお饅頭を食べながら、幸せそうに顔をほころばせていました。

■依田選抜部中学校 「うなこ」で職場体験 ■ 7月19日・20日・21日